

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：02 学校教育の充実

施 策：01 確かな学力を育む教育の推進

<b>施策担当職・氏名</b>	学校教育指導課長 村田 浩隆
-----------------	----------------

### 1. 施策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	<p>岩手の義務教育の目的は「【知・徳・体】を総合的に兼ね備えた社会に適応する能力を育てる「人間形成」」です。また、本市の学校教育目標は「明るく かしこく たくましい子ども」あることから、「知=かしこく」にあたる「確かな学力」と「体=たくましい子ども」にあたる「体力」の実態を、数値でとらえられる諸テスト等から把握し、その向上を図ることが必要であると考えます。</p>
--	--

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)	
1	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（小学校） 単位 %	68.8	75	75	75	81.3	81.3	D	
			68.8	87.5	93.8	75	75	49.6	
2	暮らし 学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（中学校） 単位 %	50	58.3	58.3	58.3	66.7	66.7	A	
			41.7	58.3	58.3	83.3	83.3	199.4	
3	幸福 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52	54	56	58	58	B	
			51.6	53	75.1	56.6	56.6	82.7	

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	1700 ラーニング・サポーター・プロジェクト事業 派遣人数 単位 人	目標値	180	180	180	180	180	180
		実績	109	125	143	156	-	-
2	2989 派遣指導主事設置事務 校内研究会 単位 回	目標値	50	50	50	50	50	50
		実績	50	50	54	51	-	-
3	3275 学校教育振興事業 滝沢市学校教育指導計画の作成 単位 部数	目標値	450	420	420	420	420	420
		実績	430	420	420	400	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

## 前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 村田 浩隆

## 2. 施策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」により、児童生徒へのきめ細やかな指導を行い、学習意欲の向上とつまづきの解消が図られています。</p> <p>「学力向上・指導力向上事業」により、児童生徒の学力の状況把握と実態改善のための取組により教員の指導力向上が図られています。</p> <p>「学校図書設置事業」により、学校図書館の整備を推進し、児童生徒の読書活動の活性化が図られています。</p>	

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】 学力向上対策</p> <p>【達成状況】 施策目標指標である学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合は、中学校では目標値を上回り、小学校では下回ったものの平成29年度目標値と同等の状況となっています。</p>	

## 3. 施策の実現に向けての平成30年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から新学習指導要領が全面実施となることから、外国語教育や特別の教科道徳等の学校教育に対する市民の関心・要望が高まることが予想されます。</p>	

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策「学校教育の充実」は、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目的とするものです。本施策「確かな学力を育む教育の推進」は、知に当たる施策であり、基本施策の目標達成のために、今後も構成事業の充実を図り、本市児童生徒の学力向上を図っていく必要があります。</p>	

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 学力検査による実態把握に基づいた、授業改善を図る取組を引き続き充実させていく必要があります。</p> <p>【引継課題】 学力検査結果を活用した授業改善の取組や小中連携による校内研修を充実させ、学力の向上を図っていく必要があります。</p>	

前期基本計画 平成30年度 施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：02 学校教育の充実

施 策：01 確かな学力を育む教育の推進

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 村田 浩隆

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
1700	ラーニング・サポーター・プロジェクト事業			195	148	△24.1
1745	小学校教育振興事業			15,402	14,698	△4.6
2553	中学校教育振興事業			12,695	12,164	△4.2
2989	派遣指導主事設置事務			6,412	6,746	5.2
3275	学校教育振興事業			179	171	△4.5
3322	学力向上・指導力向上事業			2,654	2,369	△10.7
10836	学校司書設置事業			4,286	4,154	△3.1
13738	校長、副校長、教務主任等各種会議開催事務			0	0	0.0
13739	授業力向上のための学校訪問等事務			0	0	0.0
13740	実践的指導力向上のための各種研修会開催事務			0	0	0.0